

平成22年度 第1回焼津市男女共同参画プラン推進市民会議会議録（要旨）

- | | |
|-------|---|
| ◇ 日 時 | 平成22年6月28日（月）10時00分～11時20分 |
| ◇ 場 所 | 焼津市役所議会庁舎3階 302号室 |
| ◇ 次 第 | 1 開会
2 挨拶
3 報告事項
(1) 平成21年度事業報告について
(2) 平成22年度事業計画について
(3) 審議会等への女性登用状況について
4 閉会 |
| ◇ 出席者 | 飯塚博子・犬塚協太・久保田昌利（代理）・後藤賢一・後藤崇之
齊藤好子・佐藤真希・鈴木恵子・堂森芳子・中山加奈枝・増田久江
宮瀬のり子（50音順）

事務局 齊藤恵美（焼津市企画財政部市民共生課長兼男女共同参画担当主幹）
山下敦史（焼津市市民共生課市民協働推進担当係長）
大橋佑美（焼津市市民共生課男女共同参画担当主事） |

1 開会

2 挨拶

事務局挨拶

《事務局》

今年度より佐藤真希委員、宮瀬のり子委員の2名に新たに就任いただく。よろしくお願ひしたい。また、副会長であった奥川重子委員の後任として焼津市校長会よりご推薦いただいた宮瀬委員に、引き続き副会長をお願ひしたい。なお、事務局は昨年まで企画調整課であったが、今年度より同じ企画財政部に新設された市民共生課となった。男女共同参画、市民協働推進、多文化共生を担当している。引き続きお願ひしたい。

会長挨拶

《犬塚会長》

新任委員の皆様も含め、実りのある議論をお願ひしたい。

事務局が市民共生課に変わったということだが、県内でも、男女共同参画、市民協働推進、多文化共生を一つの課で担当する動きが出てきている。いずれも市のあらゆる

る施策に関わるテーマであり、役割が幅広い。新しい体制で今年度からも頑張ってもらいたい。

また、国では第3次男女共同参画基本計画策定に向けての動きが最終段階を迎えている。その中で、大事なポイントとして以下の3点が挙げられる。

- ①男性、子どもにとっての男女共同参画
- ②さまざまな困難を抱える人々が安心して暮らせる環境の整備
- ③地域における男女共同参画の推進

第3次の計画は、実質的な社会の期待に応えられるものになってきている。

《事務局》

以下、会議の議事進行については、犬塚会長にお願いする。

3 報告事項

(1) 平成21年度事業報告について

《犬塚会長》

平成21年度事業報告について、事務局より説明をお願いします。

《事務局》

資料に沿って説明。

- ◇男女共同参画セミナーの開催・・・計9講座を開催
- ◇男女共同参画フォーラムの開催・・・講師：田中ウルヴェ京氏
- ◇女性相談室事業・・・年間相談件数37件
- ◇市職員向け男女共同参画研修の実施・・・講師：長谷川玲子氏
- ◇男女共同参画アドバイザーの派遣・・・実施なし
- ◇「男女共同参画社会づくり宣言」推進事業（県）・・・市内では計14事業所が宣言。
焼津市役所も昨年6月に宣言を行う。
- ◇男女共同参画プラン推進市民会議の開催・・・年3回開催
会議より市長へ、「男女共同参画プラン推進に関する提案書」を提出
- ◇男女共同参画情報紙「A しおかぜ」の編集・発行・・・年3回発行、45,100部

《犬塚会長》

平成21年度事業報告について、ご意見・ご質問等があったらお願いしたい。

《宮瀬委員》

男女共同参画アドバイザー派遣事業のアドバイザーとはどのようなものか。

《事務局》

企業や団体等に男女共同参画についての理解を得ることを目的に講師を派遣する事業で、派遣依頼があった場合、その内容に応じて講師を検討し、アドバイザーとして派遣する。アドバイザーは登録制ではない。

また、男女共同参画セミナーに関する補足として「男の食育クラブ」開催について説明させていただく。保健センターと社会教育課と共催し、4回連続講座を2回、フ

フォローアップ講座を1回開催。多くの方に参加いただいた。さらに、今年6月の歯の健康まつりには講座OBの方々が参加し、かつお節削りのコーナーを設け来場者に広くPRした。地域で男性が活躍するきっかけとなる新しい試みである。

《犬塚会長》

焼津らしい企画でよいと思う。また、アドバイザー派遣事業については、事業目的はよいと思うが、例年需要がたくさんあるわけではなく、名称も理解されにくい。企業の場合、最近ではワーク・ライフ・バランスが重視されており「何をどうやっていけばよいのか」「メリットを知りたい」などワーク・ライフ・バランスに関するニーズはあると思う。そのため、例えば事業名を「ワーク・ライフ・バランスアドバイザー」に変えるなど、名称に配慮をお願いしたい。

《鈴木委員》

以前、広報紙に募集記事が載った際には参考事例を掲載していたが、それをもう少し膨らめてなるべくわかりやすくしたほうがよい。

《犬塚会長》

焼津の事例だけではなく他市の先進事例を紹介してもよい。情報を幅広く伝えてみてはどうか。

《堂森委員》

セミナーについて、焼津市では男性の料理教室が定着してきていると思う。市内公民館の男の料理教室にも申込みがたくさんあり、公民館祭でも男性が活躍している。最近では料理を作りながらの片づけも指導していて、家庭でも好評とのこと。

《犬塚会長》

父親と子どもの料理教室や、定年後の男性を対象とした料理教室など、単に料理だけではなく付加価値のある講座も開催されている。

(2) 平成22年度事業計画について

《事務局》

資料に沿って説明。

◇男女共同参画セミナー…

今年度も「男の食育クラブ」を開催。

セミナー企画案を公募したところ4件の応募があった。

◇男女共同参画フォーラム…

平成22年11月27日(土)午後1時～、大井川公民館にて開催予定。

◇女性相談室事業…引き続き設置。

◇市職員向け男女共同参画職員研修…

平成22年10月8日(金)開催予定。焼津市は静岡市、浜松市に次いで警察へのDV相談件数が多いため、DVについての講演を計画。

◇男女共同参画アドバイザー派遣事業…今年度は2件の派遣依頼があり実施予定。

◇男女共同参画情報紙「A しおかぜ」発行…

7月15日号を現在編集中。この号では自治会を特集する。自治会役員の性別調査を

行ったところ、38人の自治会長のうち女性は0人、338人の町内会長のうち女性は7人という結果だった。今回は、自治会の基本的事項と、女性町内会長のインタビューを記事にしている。

◇男女共同参画社会づくり宣言事業…

6月15日に焼津商工会議所が宣言し、市内宣言事業所は15件となった。焼津市役所が宣言した内容の取り組み状況は下記のとおり。

- ・一般行政職における係長相当職以上に占める女性の割合：9.4%（前年10.1%）
- ・一般行政職における課長相当職以上に占める女性の割合：5.3%（前年5.2%）
- ・審議会等における女性登用率：28.2%（前年27%）

◇男女共同参画週間キャンペーン…

男女共同参画週間は6月23日～29日。この週間に合わせ、市内保育所・幼稚園への啓発用リーフレットの配布を市民会議委員に依頼。今年度の第1回会議開催前にも関わらずご協力いただいた。また市内図書館にて、男女共同参画に関連する図書を紹介するコーナーを設置した。

◇「焼津市男女共同参画プラン推進に関する提案書」について…

提案事項についてひとつずつ実施していく予定。男女共同参画推進条例の制定に関しては、具体的な動きはない。

《堂森委員》

「Aしおかぜ」の女性の町内会長のインタビューでは、どのようなコメントをもらったのか。側溝清掃などは非常に大変で、女性の町内会長だけではできないと思う。お互いに持ちつ持たれつの関係が大事である。

《鈴木委員》

私の町内会では、町内会長に限らず皆で行っている。

《犬塚会長》

地区によっていろいろなやり方があると思う。それこそ、男女共同参画でやっていただいたほうがよい。

《鈴木委員》

自治会の特集はありがたい。民生委員として活動するなかで、自分が何自治会か、どこに属しているのか知らない人が多いと感じていた。

《中山委員》

現在、夫が町内会長をやっているが、町内にはアパートが多く、資料の配布作業や回収作業が難しく困っている。「Aしおかぜ」を若い方が見て、自治会のことを意識してもらえればよいと思う。

《犬塚会長》

「Aしおかぜ」は市内全戸配布のため、大きなきっかけとなるのではないかと。沼津市や藤枝市では、自治会単位で男女共同参画推進事業を行っていて、焼津市でもこの分野に力を入れていってほしい。

《事務局》

今年度から新たに実施した男女共同参画週間キャンペーンについて、ご意見をうかが

いたい。

《犬塚会長》

男女共同参画週間キャンペーンについては、各委員にご尽力いただいた。保育所・幼稚園を回ってみての感想や気づいた点があればお願いしたい。

《佐藤委員》

今回から初めて会議に参加したということもあり、配布用リーフレットを見ても意味がわからなかった。何をPRすればよいのか、もし何か聞かれたらどう答えればよいのか、不安があった。

《犬塚会長》

新任委員のお二人はこれまでの経緯をご存じないので、不安に思われるのは当たり前。少なくとも事前説明を行い、趣旨や意義をご理解いただくよう時間を設けるべきであった。

《佐藤委員》

事前説明や会議開催後に、内容を理解したうえで配布に回りたいかった。そうすれば、自信を持ってPRできたと思う。

《宮瀬委員》

私も今回から初めての参加で、配布の際には一般的な男女共同参画の説明しかできなかった。具体的に、焼津市の男女共同参画の取り組みについてお知らせすることができれば、さらに意義のあるものとなったと思う。

《佐藤委員》

追加資料として、焼津市の男女共同参画事業を簡単に写真入りでまとめたものがあれば、わかりやすくよかったと思う。

《犬塚会長》

会議をまず開催してからキャンペーンを実施すべきであったが、時期的に急いでしまい申し訳なかった。また、新任委員の方々には改めて男女共同参画の意義や趣旨についてご説明する機会があればよいと思う。

また、私から1点提案させていただく。11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間である。この機会にも、啓発キャンペーンを実施してはどうか。焼津市はDVの相談件数、保護件数が多いという残念な傾向がある。そのため、今回のように啓発用リーフレットの配布等に委員の皆様にお力添えいただければ非常にありがたい。

《鈴木委員》

対象は女性のみか。

《犬塚会長》

実態として女性に圧倒的に傾斜しているため、あえて女性に限定している。

《堂森委員》

最近では児童虐待のニュースを多く目にするが、母親としての自覚がなくなっているのではないか。

《犬塚会長》

社会環境の変化により、子育て状況も大きく変化した。母親だけの問題として解決できるものではなく、社会全体の問題として原因をよく考える必要がある。女性がおかれている社会環境や状況を変えるのが男女共同参画の目的の一つであり、男性が男女共同参画や子育てにどう関わっていくかが重要なテーマである。男性の関わり方が、女性自身の悩みや不安にも大きく関係している。

ここで、もう1点提案させていただく。すぐにといいわけではないが、男性の子育てをテーマにしたセミナーを開催してみてもどうか。去年から今年にかけて、男性の子育て参加の新しい流れができてきている。すごくポジティブに子育てに関わり、明るく楽しくおしゃべりに、育児を権利として積極的にやろうとする男性が増加している。また、厚労省では「イクメンプロジェクト」が発足し、民間でも男性専門の育児雑誌が注目されている。仕事だけではなく、子どもとの関わりを積極的に持とうとする若い男性が増えている流れの中で、イクメンを増やすような企画をぜひ考えてもらいたい。

《飯塚委員》

イクメンとはどのようなものか。

《犬塚会長》

イクメンとは、子育てを楽しみ、積極的に関わる男性のことを指す。

《飯塚委員》

セミナーに関して、焼津商工会議所女性会でもアドバイザー派遣事業を利用して9月にセミナー開催を予定している。「和になろう！生き方・見方を変えていく!!—男女共同参画って?—」というテーマで、会長の犬塚先生にご講演いただく。私もこの会議に参加する前までは、男女共同参画について言葉は知っていても内容は説明できなかった。会議に参加し、さまざまな話を聞くなかで、男性などもっと多くの人に理解してもらいたいと思うようになり、メンバーと相談し企画した。男女共同参画という言葉に拒否感を抱く人もいると思うが、委員の皆様にはぜひPRにご協力いただきたい。

《犬塚会長》

戦略的に、男女共同参画という言葉は使用しなくてよいと思う。むしろ、それぞれのターゲットの関心のあるテーマに、男女共同参画がつながっていることをわかってもらえればよい。ぜひご協力をお願いしたい。

(3) 審議会等への女性登用状況について

《事務局》

資料に沿って説明

- ・平成22年度の審議会等への女性登用率は28.2%（前年よりも1.2%上昇）。
- ・前年より女性登用率が下がった審議会は5件、上がった審議会は8件。
- ・女性委員が0人の審議会は4件（前年と同様）。

《堂森委員》

数字にこだわるのではなく、女性が加わることによってどのようなメリットがあるか、

そこを重視したほうがよいのではないか。メリットを強調したほうが、女性が登用されると思う。

《事務局》

今後は数値ありきではなく、なぜ数値目標が必要なのかをアピールしながら進めていきたい。

《犬塚会長》

数字だけを見ていると、当初の趣旨を忘れがちになってしまう。登用率を上げることにどういう意味があるのかが大事。

日本の社会は、意思決定の場における女性の登用が異常に低いという現状がある。あらゆる分野で意思決定のプロセスに女性が参加できなければ男女共同参画ではない。国際的にみると教育開発指数は非常に高いが、GEMは先進国の中では最下位で、日本は意思決定の場に参加する女性の割合が非常に低い社会といえる。行政ができることには限界があるが、目標があるのとないのとでは大違いで、目標を掲げないことには永遠に低いままであるため、市の職員や審議会等への女性登用に関してはせめて目標を掲げている。この点について趣旨をご理解いただきたい。

前年より登用率が上がっていることはありがたく、担当課の方々に地道な努力を続けてもらい、今後も頑張ってもらいたい。

これで、本日の事項を終了したため閉会とする。

4 閉会

閉会挨拶

以上